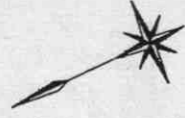
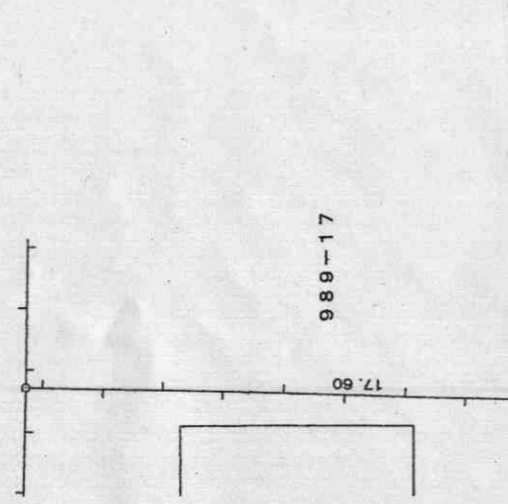


縮尺	付近見取図	1:2500
	地籍図	1:200
	構造図	1:50
	公図の写し	1:600



32-34



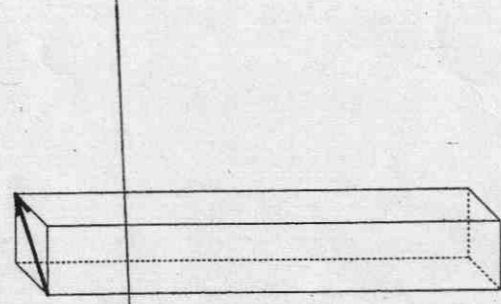
3.4.3 中央通線

W = 16M

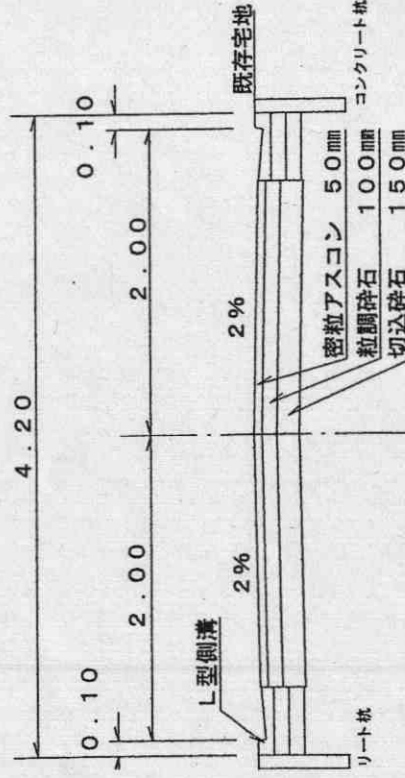
7年4月25日

698号

境界石 S=1:10
(0.09x0.09x0.60)



構造図



* 道路の位置の指定・変更			
告示年月日	25年8月26日	指定年月日	26年8月26日
告示番号	第194号	番号	第2号

原本照合済

(凡例)

方道	位置の標識	米	位置	米
へ	(構造を記入のこと)	→	い	→
主	出入	⊕	口	→
井		⊗	戸	→
生	定建築	〰	垣	〰
予	(用途を記入のこと)	〰	物	〰
既	存建築	〰	物	〰
	(用途を記入のこと)	〰	物	〰
敷	地番	〰	界	〰
地	町	〰	界	〰
市	界	〰	界	〰

郡	界線	---
都	市計画線	==
既	存道路	==
申請する道路の位置	(自動車転回広場を含む。)	〇〇
指定された道路の位置及び建築線(指定年月日及び番号を記入のこと。)		---
廃止される道路の位置		〰
予定する道路の位置		〰
擁壁		〰
高圧		〰
が		〰
水路及び土場敷		〰

(注)

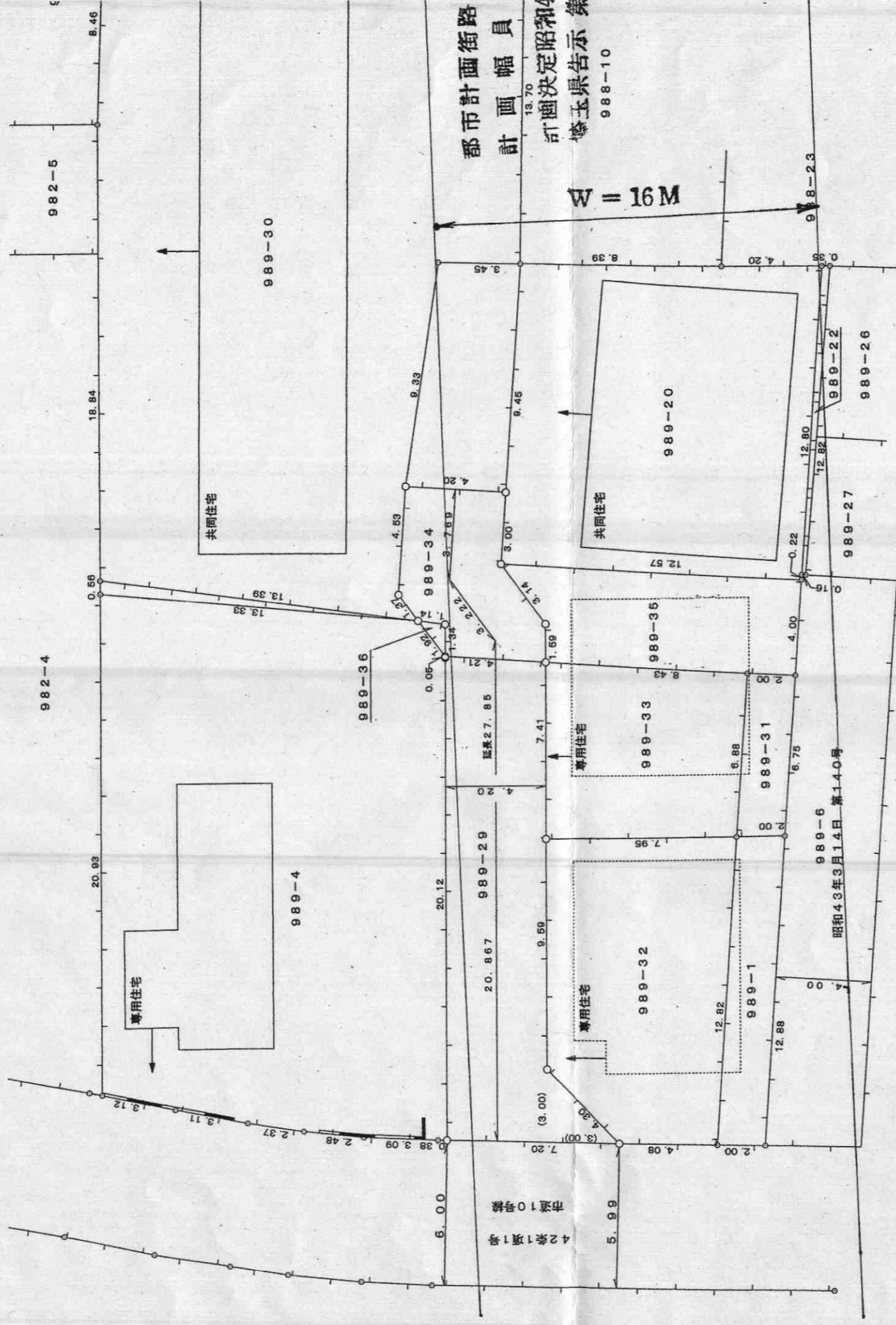
1. 承諾書の「権利別」欄には、申請に係る土地(隣接土地を含む。)の所有者、使用者及び建築物又は工作物の所有者若しくはその他の権利者名をそれぞれ記入すること。
2. 図面中に、地番、権利別及び氏名をそれぞれ記入すること。
3. 申請の道路の幅員、延長及び面積の単位は、メートル(小数点以下2位まで)とすること。
4. 付近見取図、地籍図、道路構造図、自動車転回広場の構造図、公図の写し及び土地に高低さがある場合はその断面図を記入すること。
5. 道路及び自動車転回広場の構造図には、側溝及び路面の構造を記入すること。
6. 付近見取図と地籍図の方位は、一致させること。
7. 隣接土地境界又は測量の基点から申請道路までの距離を記入すること。
8. * 欄には、記入しないこと。

道路位置図

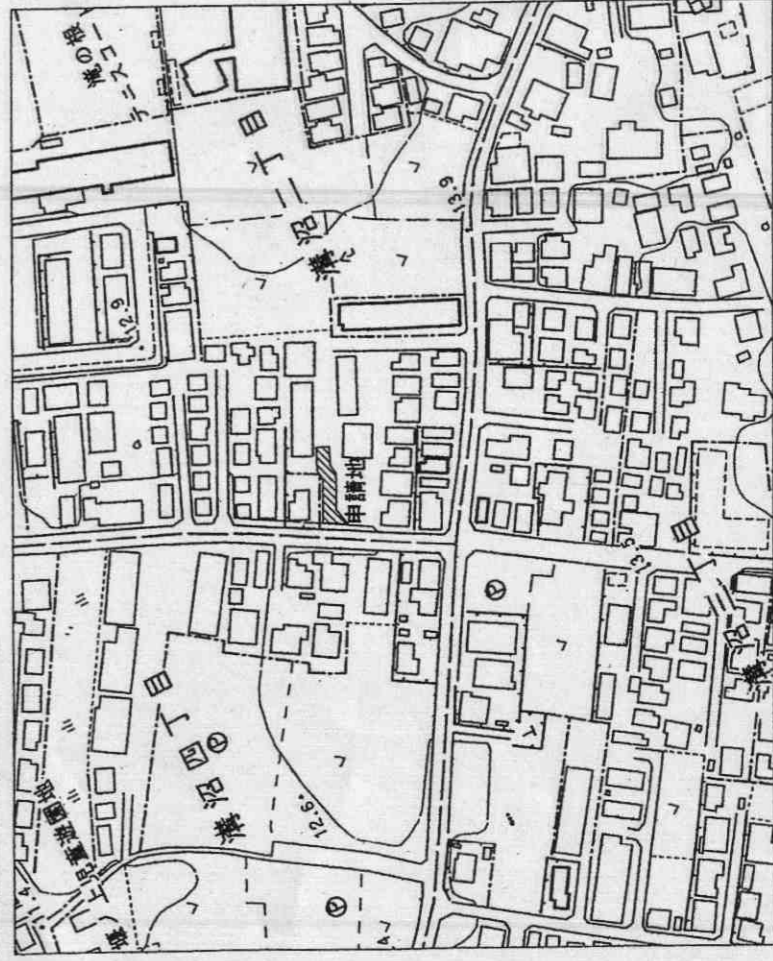
(指定・変更・廃止)

道路位置指定
日 平成25年6月26日
第 2

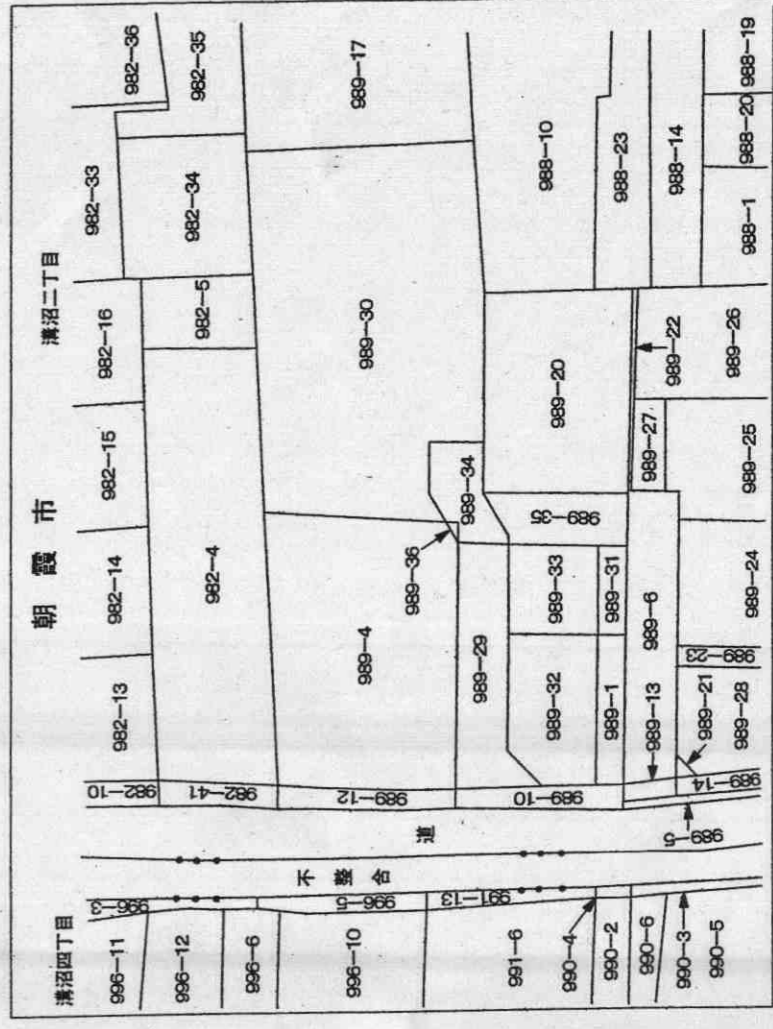
- 1、申請に係る土地の地名地番 朝霞市溝沼二丁目989番29・同番34・同番36
- 2、申請に係る道路の幅員、延長及び面積
幅員 4.20メートル・延長 27.85メートル・面積 121.61平方メートル
- 3、利用宅地総面積 233.44平方メートル



付近見取図



公図の写し



利用宅地

コン